

令和4年度

一般社団法人長野県知的障がい福祉協会主催

実践事例を通して学ぶ 自閉症支援セミナー

自閉症支援セミナーは、自閉症の方に対する実践的な支援能力を高めることを目的とした年4回の通年セミナーです。

各回とも午前が講師による講義、午後はその講義を受けて小グループに分かれ、参加事例全ての検討会を行います。

事例検討会のために、受講者全員は一年を通して一つの事例について実践した支援・結果をまとめ、毎回事前に提出します。その事例検討会でのスーパービジョンを基に更に実践を深めます。受講者には、年度末の「まとめレポート」を含め全5回のレポート提出が課せられます。

一年間で一つの事例についてじっくり向き合い、支援の実践・振り返りをしていくことができます。実践を深めることを通して、支援の苦しさ、喜びを実感することができます。

年間計画等、詳しくは協会ホームページをご覧ください。ご受講お待ちしております。

日時 (各回 10:00~16:30)

第1回：2022年 6月 7日 (火)

第2回：2022年 8月 19日 (金)

第3回：2022年 10月 27日 (木)

第4回：2023年 1月 20日 (金)

受講料

20,000円

開催方法

Web
(Zoom ミーティング使用)

対象者

- ・長野県内外支援職員・特別支援学校教員
- ・児童施設職員

募集定員

全体募集36名
(そのうち県外枠6名)

申込方法

受講申込書にご記入いただき、協会事務局へFAXで申し込んでください。

応募締切

5月12日(木) ※定員に達し次第、締め切らせていただく場合があります。

プログラム

第1回

【講義】

TEACCH プログラム実戦論Ⅰ
～自閉症理解とコミュニケーションの在り方～

第3回

【講義】

自閉症の障がい特性と行動障がい
～基本的な支援方法とチーム支援～



第2回

【講義】

TEACCH プログラム実戦論Ⅱ
～構造化と個別的な支援方法～



第4回

【講義】

『事例研究』
～多角的な行動理解と支援方法～



お問い合わせ・お申し込み

一般社団法人長野県知的障がい福祉協会

TEL：026-225-0704



☞ 研修会参加申込書等、
詳細はこちら

令和4年4月22日

関係機関 各位

一般社団法人長野県知的障がい福祉協会
会 長 宮 下 智

「実践事例を通して学ぶ自閉症支援セミナー」の受講者募集

今年度の標記セミナーの受講者を下記のとおり募集します。ぜひ関係職員の方の参加をご検討ください。

記

- 1 研修内容 別紙のとおり
- 2 受講料
 - ・ 通年受講 20,000円受講料は、受講決定通知後、口座振込みとなります。
(振込手数料は、ご負担していただきます。)
- 3 実施方法 Web セミナー 会議用アプリ「Zoom」使用
- 4 募集人数 36名のうち協会会員外6名募集をします。
- 5 応募方法
別紙「受講申込書」にご記入のうえ、事務局へFAXで申し込んでください。
- 6 応募締切り
令和4年5月19日(木)【必着】

一般社団法人長野県知的障がい福祉協会

事務局 稲田 裕子

Email:na-chifuku@deluxe.ocn.ne.jp

電話 026-225-0704

FAX 026-225-0714

「実践事例を通して学ぶ自閉症支援セミナー」開催要項

1 趣旨

長野県下、各施設を多くの自閉症の方々が利用しているにもかかわらず、その支援のレベルは決して高いとはいえない。自閉症の方の課題行動を前にして、有効な支援が提供されず、また、その方法が解らないが故に、行動制限や拘束、叱責や懲罰、過剰な向精神薬の服用等の人権侵害を受けているケースもあると推測する。

これらの問題を解決するために、イギリス自閉症協会が唱える支援の骨格「SPELL」を基本に、基礎的な自閉症の方に対する支援能力を高めることを目的に開催する。

「SPELL」とは、S=Structure(構造化)、P=Positive approaches & expectations(積極的な対応と期待)、E=Empathy(共感)、L=Low arousal(低刺激)、L=Links(連携)である。

2 開催期日および研修内容

・年間4回シリーズで開催する。

(グループワークで使用する「実践レポート」を事前に提出していただきます。)

詳細は別紙年間計画のとおり

3 対象者 施設の職員、特別支援学校教員、児童施設職員 等

4 定員 通年受講者 36名
長野県知的障がい福祉協会会員 30名
協会会員外 6名

5 受講料 年間 20,000円

6 実施方法 Webセミナー 会議用アプリ「Zoom」使用

7 応募条件 別紙2の条件を必ず確認してください。

「実践事例を通して学ぶ自閉症支援セミナー」の受講申込書（通年受講）

(ふりがな) 受講希望者氏名	職名	経験年数

法人名 : _____

事業所名 : _____

所在地 : _____

申込担当者 : _____

メールアドレス : _____

電話番号 : _____

FAX 送信先 0 2 6 - 2 2 5 - 0 7 1 4

応募条件について

(1) 環境設備が整っていること

- PC・カメラ・イヤホン(ヘッドセット)・スピーカーの設備がある。
- 十分なデータ通信ができるインターネット回線の契約がある。
- 受講者一人につき1台のパソコンで参加できる。
- 研修の当日、雑音の入らない環境で受講できる場所が終日確保できる。
- 自宅でも環境を整えば受講可能です。

(2) 会議アプリ「Zoom」が使用できること

- ・Zoomのサービスを利用します。受講決定後、接続テストを行います。
- ・下記のスケジュールで総合オリエンテーションを実施します。下記の日程で参加できることも必須条件です。

(3) レポート提出をすること

- ・セミナーでは、第1回から第4回までレポートを提出していただきます。
- ・セミナー終了後の3月にはまとめのレポートを提出していただきます。

<スケジュール表>

日時	項目	内容
4月15日(金)	参加募集開始 通年受講36名	協会会員(30名) 協会会員外(6名)県外からの参加も含む
5月12日(木)	募集締切	応募条件を満たしていることが必須です。
5月13日(金)	受講決定通知	<ul style="list-style-type: none"> ・受講者決定通知をメールで配信 ・セミナーに必要な本の斡旋について配信 ・第1回セミナー開催通知配信 ・第1回レポート提出について配信
5月23日(月)	総合オリエンテーション	開催時間 16:30~17:30 接続テスト(16:30~16:45) <ul style="list-style-type: none"> ・受講当日に使用する機材を使用し、環境も当日参加する場所から参加する。 オリエンテーション(16:50~17:30) <ul style="list-style-type: none"> ・レポート提出について ・セミナーの内容について ・グループワークについて他
5月30日(月)	レポート提出締切	セミナー開催前にスーパーバイザーに送りますので締め切りを守って提出してください。
6月7日(火)	セミナー当日	9:40から受付を開始します。 9:55からインフォメーションが始まりますので遅れないよう参加してください。

5月23日(月)総合オリエンテーションに参加できることも条件の一つです。

令和4年度「実践事例を通して学ぶ自閉症支援セミナー」年間計画

期日	日 程		内 容	
5月23日 (月)	総合オリエンテーション			WEB
	16:30~16:45		接続テスト セミナー当日使用の機材、環境で参加し確認する。	
	16:50~17:30		セミナーオリエンテーション ・レポート提出について・グループワークについて他	
期日	日 程		内 容	会場
6月7日 (火)	時 間	項 目		WEB セミナー
	10:00~10:10	はじめに	オリエンテーション	
	10:10~12:10	講義	TEACCHプログラム実践論 - 自閉症理解とコミュニケーションの在り方 - 講師 野口直樹(長野県飯山市:高水福祉会)	
	12:10~12:55	昼食・休憩		
	12:55~16:15 途中休憩あり	グループワーク	6グループに分かれて、第1回提出レポートを参加者それぞれが発表し「まず何から取り組むべきなのか」をスーパーバイザーを交えて研究・討議します。 <スーパーバイザー> ・宮下智(明星学園)・小野澤ハレル(ドリームワークス)・中島知幸(はるかぜ) ・内堀祐輔(CoCo)・阿部達也(アトリエFuu)・本多将之(OIDEY0ハウス) <スーパーバイザー研修者>遠藤雅也(常岩の里ながみね)	
16:15~16:30	まとめ	次回への課題		
期日	日 程		内 容	会場
8月19日 (金)	時 間	項 目		WEB セミナー
	10:00~10:10	はじめに	オリエンテーション	
	10:10~12:10	講義	TEACCHプログラム実践論 - 構造化と個別的な支援方法 - 講師 布施由起(埼玉県:埼玉純真短期大学)	
	12:10~12:55	昼食・休憩		
	12:55~16:15 途中休憩あり	グループワーク	6グループに分かれて、第2回提出レポートを参加者それぞれが発表し、スーパーバイザーを交えて研究・討議します。 <スーパーバイザー> ・宮下智(明星学園)・小野澤ハレル(ドリームワークス)・中島知幸(はるかぜ) ・内堀祐輔(CoCo)・阿部達也(アトリエFuu)・本多将之(OIDEY0ハウス) <スーパーバイザー研修者>遠藤雅也(常岩の里ながみね)	
16:15~16:30	まとめ	次回への課題		
期日	日 程		内 容	会場
10月27日 (木)	時 間	項 目		WEB セミナー
	10:00~10:10	はじめに	オリエンテーション	
	10:10~12:10	講義	自閉症の障害特性と行動障害 - 基本的な支援方法とチーム支援 - 講師 川西 大吾(岡山県:株式会社トモニー・きずな)	
	12:10~12:55	昼食・休憩		
	12:55~16:15 途中休憩あり	グループワーク	6グループに分かれて、この3ヶ月の実践についてそれぞれが発表しながらスーパーバイザーを交えて研究・討議します。 <スーパーバイザー> ・宮下智(明星学園)・小野澤ハレル(ドリームワークス)・中島知幸(はるかぜ) ・内堀祐輔(CoCo)・阿部達也(アトリエFuu)・本多将之(OIDEY0ハウス) <スーパーバイザー研修者>遠藤雅也(常岩の里ながみね)	
16:15~16:30	まとめ	次回への課題		
期日	日 程		内 容	会場
1月20日 (金)	時 間	項 目		WEB セミナー
	10:00~10:10	はじめに	オリエンテーション	
	10:10~12:10	講義	『事例研究』- 多角的な行動理解と支援方法 - 講師 森 公男(東京都:社会福祉法人まちのひ)	
	12:10~12:55	昼食・休憩		
	12:55~16:15 途中休憩あり	グループワーク	6グループに分かれて、この6ヶ月の実践についてそれぞれが発表しながらスーパーバイザーを交えて研究・討議します。 <スーパーバイザー> ・宮下智(明星学園)・小野澤ハレル(ドリームワークス)・中島知幸(はるかぜ) ・内堀祐輔(CoCo)・阿部達也(アトリエFuu)・本多将之(OIDEY0ハウス) <スーパーバイザー研修者>遠藤雅也(常岩の里ながみね)	
16:15~16:30	まとめ	最終実践レポートの提出について		

令和4年度事例を通して学ぶ自閉症支援セミナー講師紹介

講師紹介

第1回セミナー講師

野口 直樹氏（長野県）
社会福祉法人 高水福祉会 常務理事

第2回セミナー講師

布施 由起氏（埼玉県）
埼玉純真短期大学 准教授

第3回セミナー講師

川西 大吾氏（岡山県）
株式会社トモニー 専務取締役

第4回セミナー講師

森 公男氏（東京都）
社会福祉法人 まちのひ 理事長

スーパーバイザー紹介

宮下 智氏 社会福祉法人明星会 理事長 明星学園/第二明星学園 総園長
一般社団法人長野県知的障がい福祉協会 会長

小野澤ハレル氏 社会福祉法人長野県知的障害者育成会ドリームワークス施設長

中島 知幸氏 社会福祉法人高水福祉会
北信圏域障がい者生活支援センター・はるかぜ 副所長

内堀 祐輔氏 社会福祉法人廣望会 地域生活支援センターCoCo ながの・ちくま 管理者

阿部 達也氏 社会福祉法人かりがね福祉会 アトリエFuu 管理者

本多 将之氏 社会福祉法人かりがね福祉会 OIDEYO ハウス 管理者代理

スーパーバイザー研修者紹介

遠藤 雅也氏 社会福祉法人高水福祉会 常岩の里ながみね
サービス管理責任者